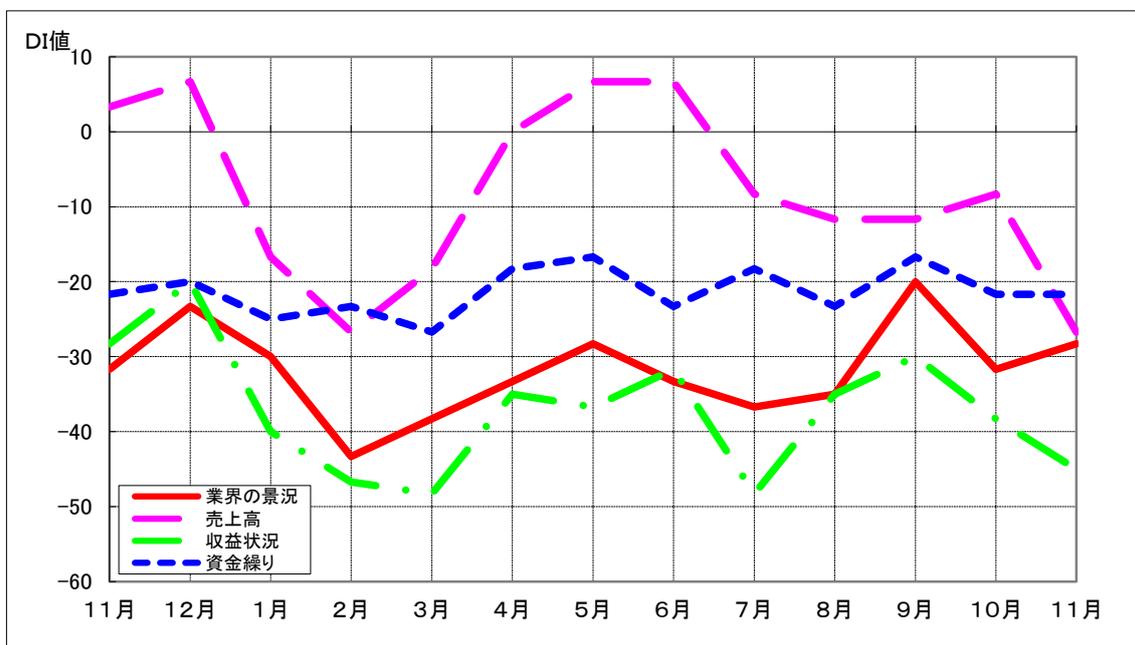


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和3年11月～令和4年11月

単位:ポイント



	R3		R4										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
業界の景況	-31.7	-23.3	-30.0	-43.3	-38.3	-33.3	-28.3	-33.3	-36.7	-35.0	-20.0	-31.7	-28.3
売上高	3.3	6.7	-16.7	-26.7	-18.3	0.0	6.7	6.7	-8.3	-11.7	-11.7	-8.3	-26.7
収益状況	-28.3	-20.0	-40.0	-46.7	-48.3	-35.0	-36.7	-31.7	-48.3	-35.0	-30.0	-38.3	-45.0
資金繰り	-21.7	-20.0	-25.0	-23.3	-26.7	-18.3	-16.7	-23.3	-18.3	-23.3	-16.7	-21.7	-21.7

11月のDI値は前月と比べ、1項目改善、2項目悪化、1項目不変となった。「業界の景況」DI値は3.4ポイント改善し、「売上高」DI値は18.4ポイント、「収益状況」DI値は6.7ポイント悪化し、「資金繰り」DI値は不変となった。前年同月比でみると、1項目改善、2項目悪化、1項目不変となった。「業界の景況」DI値は3.4ポイント改善し、「売上高」DI値は30.0ポイント、「収益状況」DI値は16.7ポイント悪化し、「資金繰り」DI値は不変となった。

当月は「売上高」DI値に大きな減少が見られ、「収益状況」DI値もマイナス40を超えるなど厳しい結果となった。

製造業では多くの業種で原材料、資材、燃料、電気、ガス、水道等の継続的な値上がりを受け、簡単には価格転嫁をすることが出来ず、利益を圧迫している状態が続いている。また、一部では受注面でも減少に転じたため、今後の先行きを不安視している。

非製造業では祝日のイベントや多数での宴会等は徐々に戻って来ており、年末年始の売上の回復に期待する声が寄せられた。一方で、生活必需品の値上げの影響で他の商品の買い控えや再び新型コロナウイルス感染者の増加による客足の減少などにより、一部業種では回復に水を差した形となった。

全体として、物価上昇による消費への影響を懸念する声が寄せられている。